

# ふれあい

第101号

村上 長子



医療法人ガラシア会  
介護老人保健施設  
ニューライフガラシア  
広報委員会  
2021年4月発行  
TEL 072-729-2346  
FAX 072-729-7951

## 3月お誕生日会 & ひな祭り 寿司パーティ



コロナ禍では、にぎやかに寿司パーティというわけにはいきません。静かに、7階ホールで3月生まれの方のお誕生日会を行い、ゲーム大会などを楽しみました。

お誕生日の皆様は着物に着替え、お内裏さま、三人官女に扮していただきました。「恥ずかしいわ、何十年ぶりかしら。」とおっしゃりながらも、きれいな色の着物を着ると、にこやかな笑顔をを見せてくださっています。その後はそれぞれのフロアでお寿司をいただきました。久しぶりのお寿司に皆さんの箸も進み、いつもよりも沢山召し上がっておられました。

デイケアは午後からお誕生日会を行いました。その後、7段飾りの雛飾りの前で記念写真。いつの日かまた、みんなで集まって、にぎやかに食事ができる日が来ることを願っています。





## リハビリスペースを 改修しました。

老健6階の畳部屋を改修し、リハビリを行うスペースにしました。コロナ禍で、デイルームに降りてのリハビリが行えない中、入所中に利用いただき、在宅復帰につながるよう、リハビリスタッフ中心に活用してゆきます。



## ボランティア紹介 ～喜びのわかちあい～

つたの 唐丸 こと  
小辻 信也 様

♪鶯の絡まるチャペルで祈りをささげた日♪ペギー葉山さんの学生時代の歌詞です。冒頭の“つたのからまる”から芸名のつたの唐丸を名付けられたという小辻様。以前は毎月腹話術を披露してくださっていましたが、今は年に一度、お誕生日会で腹話術を披露してくださっています。毎回趣向を凝らしたお話と一緒に腹話術をして下さるのですが、今回はもう一つの特技のけん玉の腕前を披露してくださいました。

楽しい腹話術にみんな大笑い！！きっと免疫力も上がったことと思います。



「けん玉の発祥は、フランス。シルクロードを伝って、日本には江戸時代に伝わりました。その後、日本で今のような皿のついた形に進化し、技も増えました。」  
珍しいけん玉や、多くの技を見せてくださいました。





# 百寿さん※いらっしゃい

※百寿さんとは100歳の方

中村 英三 様

大正8年10月18日 101歳



好きな  
食べもの

果物類

長寿の  
ひけつ

くよくよしない。  
お風呂(入浴)

趣味

TV鑑賞、読書、  
世界情勢把握



## 家族様より

うちのお父さんは、サラリーマンの頃は毎日深夜まで働き、土曜日も出勤という激務が続きましたが、子供たちを映画館や行楽地へ連れて行く等週末の家族サービスも怠らない真面目で優しいお父さんでした。口癖は「くしゃみを出したらあかん」。そのおかげでしょうか、体調を崩した姿を見たことはありません。定年退職後は晴耕雨読の日が続きました。80歳になるまで貸農園で野菜を育て、採れた野菜で手料理をふるまえるようになりました。丸大根のおでんはとても美味しかったです！80歳を過ぎてからパソコンで遠方の孫にメールが出来るようになり、90歳で運転免許証を返納してからは懸賞付きクロスワードパズルを毎週応募するようになりました。図書券が当たった時にはスキヤキを囲んで一緒に乾杯をしました。顔がすぐ赤くなりますが乾杯が大好きです。100歳を過ぎて毎日、新聞に目を通すことを欠かさない努力家のお父さんです。そんなお父さんにエールを送ります。いつまでも元気でいて下さいね。乾杯！

2人の娘たちより



いつもマイペースな  
雰囲気素敵な中村  
さん。趣味は世界情  
勢の把握と言うだけ  
あり、語学が堪能。  
中村さんの手料理食  
べてみたかったです。

これからもどうぞお  
元気で過ごして下さいね。





## シリーズ 最期を迎える方を支えるケア

ニューライフガラシア  
療養部長  
高浪 博美



私は、ガラシア病院のホスピスで8年間師長として働き、多くの方々の最期に関わらせていただきました。ホスピスに入院されてられる患者様は、がんや診断され手術などの積極的な治療が困難になった方々です。ご自身の最期が近いこと、病気の進行によって今まで出来ていたことが出来なくなっていくこと、生きていくためには人の力を借りなければならないこと、そんな状況の中にあっても多くの方は毎日を精一杯生きておられました。ホスピスカケアは、そんな患者様・ご家族様が持つ様々な痛みを緩和し、生活の質・生命の質、すなわちQOLを高めることだと思っています。

この考えは、高齢者へのケアに対しても同じだと思います。老化により様々なことがだんだん出来なくなり、失うことが多くなる中、不安や悲嘆を抱えながらそれでもなお現実を

受け止め生きておられます。そんな方々が、今日一日を生きていて良かったと思っていただけ、そんなケアを提供していきたいと思っています。今日、美味しいものを食べて幸せだった、誰かとおしゃべりして楽しかった、誰かの思いやりや優しさに触れて心が温かくなった、そんなささやかな幸せを生活の中で感じてもらえる、それが私の考える最期を迎える方を支えるケアなのです。

今回、私の思いをご利用者様、ご家族様に知ってもらえる、そんな機会をいただいたことを感謝いたします。そして、当施設の職員が私の思いを理解し、ご利用者様・ご家族様おひとりお一人を大切に、心を込めてケアしてくれる、そんなケアが実現できればと願い、毎日を一步一步進んでいきたいと思っています。

### 異動



4月よりガラシア病院からニューライフガラシア6階へ異動して参りました千原直樹です。皆様に優しくお声をかけて頂き、毎日楽しくお仕事をさせて頂いております。不慣れな事が沢山ありますが、よろしくお願い致します。

### 兼任



4月からガラシア病院と兼任で勤務することになりました言語聴覚士の元山です。こちらでは主に食べる・飲み込むといった嚥下面を中心に関わらせて頂きます。食事場面によくみかけると思いますがよろしくお願い致します。

### 異動



6階から5階に異動しました井上豊と申します。好きな事は食べる事で、最近は少々太り気味でお腹がやばめです(笑)。久しぶりの5階でご迷惑をかけるかと思いますが、できるだけ早く皆様のお役に立てるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

### 異動



5階から6階に異動しました町田敏則と申します。ニューライフガラシアに入職して4月から10年目になります。9年間は老健5階に勤務していました。周りのスタッフの方は15年以上、20年以上の方々がばかりなので、私はまだ実習生のようなものです(笑)。春になり環境も変わり気持ちを新たに頑張りますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。